

ふれあいボウリング大会

ID3799

時5月31日(日)、午前9時45分
場稲沢グランドボウル(井之口大坪町)

定120人(先着)

競技種別 個人戦(男性の部・女性の部。3ゲームトータル)

¥1,700円(当日納入) ※貸靴代は別途必要(マイボール・マイシューズの使用可。協会員と高校生以下の方は貸靴代無料)

申5月1日(金)～26日(火)(必着)に、申込用紙に記入の上、FAX(21-2133)または直接、稲沢市ボウリング協会事務局(稲沢グランドボウル内)へ(☎21-2131)へ ※用紙は申込先で配布



市民剣道選手権大会

ID3802

時6月7日(日)、午前9時
場尾西信金いなざわアリーナ(総合体育館)

対市内在住・在勤・在学の方

部門 ①一般男子(二段以上の部、初段以下の部) ②一般女子 ③中学生男子 ④中学生女子 ⑤小学生(1・2年生の部、3・4年生の部、5・6年生の部)

申5月23日(土)(必着)までに、任意の用紙に住所・氏名・電話番号・部門・段または級位を記入の上、稲沢武道館事務局 西 秀隆(☎・FAX 32-6582)へ ※午後7時以降



健康

妊産婦・乳幼児に牛乳などを無料で差し上げます

ID2306

対市内在住で、次のいずれかに該当する妊産婦・乳幼児

- ①生活保護世帯(単給世帯も含む)
- ②当該年度分の市民税非課税世帯(4～6月申請までは前年度分)
- ③前年分の所得税非課税世帯

支給期間

妊産婦…支給申請した月の翌月から出産した月(支給期間は6カ月以内)

産婦…出産の翌月から3カ月間
乳幼児…出生後4カ月となる月から9カ月間

申該当する証明書と母子健康手帳を持参の上、直接健康推進課(☎21-2300)へ

助産師訪問

ID2295

対生後2カ月未満(市外から里帰りした方の場合、生後28日以内)の子ども、産後2カ月未満の女性

内助産師による訪問相談

申電話(☎21-2300)または直接、健康推進課へ

がん検診 無料クーポン券の送付

ID2277

特定の年齢の方に、子宮頸がん・乳がん検診が無料となるクーポン券と検診手帳を6月上旬までに送付します。

対子宮頸がん検診…4月1日現在で20歳の女性
乳がん検診…4月1日現在で40歳の女性

問健康推進課 ☎21-2300

初回産科受診料支援事業

ID4613

初回の産科受診料(産科で妊娠の判定を受けるための費用)を助成します。

対市内在住で市販の妊娠検査薬で陽性を確認した、住民税非課税世帯または生活保護世帯に属する方

上限額 1万円

助成方法 受診前…受診票の交付、受診後…後日払い戻し

申申請用紙に必要書類を添えて、直接健康推進課(☎21-2300)へ



節目で見直そう! 女性健診 ~骨と歯の健康のために~

ID2279

時6月18日(木)、午前9時15分～9時45分(受付時間)

場保健センター

対市内在住で健診時40・45・50・55・60・65・70歳の女性

定50人(先着)

内骨粗しょう症検診、歯科健康診査、歯みがき指導

¥500円(当日納入) ※70歳の方、65歳の後期高齢者医療被保険者の方、生活保護受給者は無料

持歯ブラシ、コップ、手鏡、タオル、健康手帳(ある方のみ)

申6月11日(木)までに、市ホームページの申込フォーム、電話(☎21-2300)または直接、健康推進課へ

歯の無料健康センター

時6月7日(日)、午前9時～11時

場保健センター、保健センター 祖父江支所

内歯の健康相談、健康診査、フッ素塗布、ブラッシング指導など

問健康推進課 ☎21-2300



「8020」「8520」達成者募集

ID3468

80歳・85歳以上で自分の歯が20本以上残っている方を募集し、11月5日(日)に表彰します。

①8020

対市内在住で昭和22年3月31日以前の生まれで20本以上の残存歯があり、十分機能している方

他これまでに表彰を受けた方は除く

②8520

対市内在住で昭和17年3月31日以前の生まれで20本以上の残存歯があり、十分機能している方

申歯科医師会に加入する市内歯科医院で健診を受け、①5月31日(日)②6月30日(火)までに、直接歯科医院へ

問健康推進課 ☎21-2300

健康教室を開催します

時5月20日(水)、午後2時～3時

場市民病院講堂

内尿もれ対策の講話

講皮膚・排泄ケア特定認定看護師

問市民病院 ☎32-2111

熱中症に気を付けてください

問健康推進課 ☎21-2300 ID2265

熱中症の症状

- 軽度
めまい、立ちくらみ、筋肉がつる、手や口のしびれ、脈が速い、顔色が悪いなど
- 中度
頭痛、吐き気、体がだるいなど
- 重度
顔が赤い、意識障害(言動がおかしい、肩をたたいても応答がない、意識がない)、全身のけいれん、真つすぐ歩けない、ぐったりしているなど

応急処置

涼しいところで足を高くして体を休ませたり、衣服を緩めたりしてください。また、症状に応じて、次の処置をしてください。

- 軽度
水分、塩分を補給する
- 中度・重度
水や氷で首、脇の下、足の付け根を冷やす、救急車を呼ぶ
※意識がないときは無理に水分を飲ませない

予防のポイント

- ・炎天下の外出は控える。外出する場合は、日傘や帽子を使う
- ・襟や袖が開いた服装を心掛ける
- ・喉の渇きを感じる前に水分補給をする
- ・室内では風通しをよくしたり、エアコンや扇風機を利用したりする
- ・適度な食事、睡眠をとり、体調を整える



市民病院ニュース 最新号のお知らせ

問市民病院 ☎32-2111

市民病院では、毎月1回「市民病院ニュース」を発行しています。第108号の内容は「口腔外科について」です。

市民病院のホームページでも公開しています

